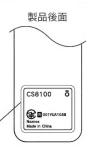
## 使用上の注意

- Nasnos製リモコンはすべて特定小電力機器であり、電波法に基づく無線局です。
- ・本製品は無線設備としてその技術的条件を満たし、特定小電力工事設計認証を受け 本体背面に表示しております。お客様が届出等をすることなくそのままお使いいた だけますが、平成12年郵政省告示746号を守ると共に、分解改造などをせずにお使 いいただく必要があります。
- ・分解、改造、特定小電力工事設計認証ラベル(右図)を剥がして使用した場合などは、 罰せられることがあります。
- 環境によっては使用できない場合があります。

特定小電力工事 設計認証ラベル



## 主な仕様

### ● ファンクションリモコン CS8100/CS8200

外 形 寸 法: 長さ94mmx幅36mmx厚さ18mm

量: 70g (電池を含む) 質: ASA樹脂(ケース)

源: DC4.5V 単4型電池3本使用(\*1)

使用温度範囲: 0~35℃

使用湿度範囲: 10~85%RH(結露が無いこと) 使 用 周 波 数 : 313.625MHz (特定小電力機器)

通信方式:電波式

操作距離:約12m(\*2)

- \*1 付属の電池は「お試し用」です。商品によっては短期間で消耗する場合もありますので、市販の新し い電池とご交換をお願いします。
- \*2 障害物が途中にない場合の試験用標準機器と組み合わせて測定したデータです。周囲の電波状 況や建物の構造·材質·家具などの影響で作動しにくいことがあります。
- ※ 本製品の仕様は改良のため、また関連法律・規則などの追加・変更に対応するため、今後予告無く 変更する場合があります。追加ご購入等に際しては販売店にご確認ください。

## お問い合わせについて

## お問い合わせの前に

- 保証書と納品明細書をお手元にご用意頂き、お買い上げ年月日、商品名などをご確認ください。
- いつ、どのような状況において不具合が発生する/したかをご確認ください。
- Nasnosホームページの「よくあるご質問」もご覧ください。 URL: http://www.nasnos.com/

ご購入後の商品の修理・取扱いについてはお買い求めの販売店にお問い合わせください。 商品取扱いに関する技術的なご相談は、

(株)Nasnos フリーダイヤル 0120-748-743 FAX 0283-27-0268 受付時間 月曜~金曜日 10:00~16:30 (祝祭日を除く)

E-mail: service@nasnos.com

## 保証について

保証の条件、内容等は「保証書」をご覧ください。

株式会社 Nasnos 〒327-0003 栃木県佐野市大橋町3235-27 URL http://www.nasnos.com E-mail info@nasnos.com

CS8100 \* \* \* -J27 EAH005103

## Nasnos シングル / ダブルファンクションリチコン (ハンディタイプ)

# CS8100/CS8200

# 取扱説明書

## 安全上のご注意......必ずお守りください

本製品を安全にお使いいただくために、また、お使いになるお客様や他の人々への危害、財産への損害 を未然に防止するために、ご使用の前に必ず本書をよくお読みになり記載事項をお守りください。

- 本書の記載事項や注意書き等の指示に反する誤った取り付けやご使用方法により生じた故障・トラ ブルは、弊社の保証対象には含まれませんので予めご了承いただけます様お願いいたします。
- 表示内容の区分と絵記号について

この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または重症を負う恐れがある内容を示しています。

この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり物的損害が発生したりする恐れがある内容 を示しています。



してはいけない「禁止」内容を示しています。



必ず実行していただく「強制」内容を示しています。



自分で分解、修理、改造をしないでください。 分解、修理、改造は法律で禁じられています。



本製品を火中に投下したり、コンロの近くなど引火、爆発 の恐れがある場所では使用しないでください。

破裂などによるけがや火災の原因になります。



安定した場所に置いてください。

ぐらついた台の上や傾いた場所などに置くと、製品が落ちてけ がの原因になることがあります。



本製品を小さなお子様が使用する場合は、本製品の取扱 い方法を理解した大人の監督のもとで行ってください。

誤った方法でのご使用は事故や故障の原因になります。



落としたり衝撃を与えたりしないでください。 ・故障の原因になります。



風呂場など水気や湿気が多い場所や、暖房器具のそば、ほこ りの多い場所に置かない、または、設置しないでください。 故障の原因になります。



本製品に水などをかけたり、濡れた手で触れないでください。 発熱、故障の原因になります。

## 電池についての安全上のご注意



電池の液が目に入ったときは、失明などの障害の恐れが あります。目をこすらずにすぐに水道水など多量のきれ いな水で洗った後、医師の治療を受けてください。



電池の外装ラベルを剥がしたもの、傷ついたものを 使用しないでください。



(+)、(一)を正しく入れてください。 ・誤った入れ方をすると、動作しません。また、故障の原因になります。





電池を使い切った時、または、長期間使用しない時 は本体から取り出してください。

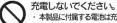
液漏れなどにより故障の原因になります。



分解したり、ショートさせたりしないでください。 液漏れや発熱で失明ややけどの原因になります。



火の中に入れたり分解・加熱などしないでください。 液漏れ、破裂により火災やけがの原因になります。



本製品に付属する電池は充電式ではありません。



新しい電池と古い電池や、異なる種類の電池を混ぜ て使用しないでください。

・本製品が正常に動作しない、または、故障の原因になります。

-1-

## 梱包内容を確認する

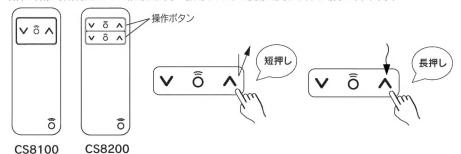
で使用の前にCS8100およびCS8200の梱包内容を確認します。 梱包内容に不足・破損などがあった場合は、ご使用にならずお買い求めの販売店までお問い合わせください。



※ 他機種と一括ご注文の場合は、保証書はまとめて1枚の発行となります。

## 各部の名称と操作方法

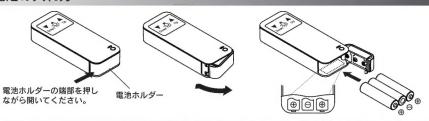
各部の名称と操作方法について説明します。(説明イラストと製品の形状が異なる場合があります。)



リモコン操作ボタンは左側のボタン『V』が「OFFまたは閉」、右側のボタン『ヘ』が「ONまたは開」となっています。

## ■ ボタンをそれぞれ1回押すと調光しながら消灯、点灯します。【短押し操作】 照明を明るくするときは右の『人』ボタンを短く1回押します。自動で徐々に明るくなり、 最大の明るさとなります。途中でその明るさに設定したい時は、もう一度『VJ『△Jいず れかのボタンを押します。 調光器の操作 ■ ボタンをそれぞれ押し続け、離した時点の明るさで調光します。【長押し操作】 右の『ヘ』ボタンを押し続けると徐々に明るさが増し、離したときの明るさが固定されま す。照明を暗くするときは、明るくするときと同じように左の『V』ボタンを操作します。 ● ボタンをそれぞれ1回押すと自動で全閉、全開します。【短押し操作】 カーテンを開けるときは右の『ヘ』ボタンを短く1回押します。自動で全開位置まで移 電動カーテン、 動し止ります。途中で止める時は、もう一度『V』『ヘ』いずれかのボタンを押します。 ブラインドの操作 ● ボタンをそれぞれ押し続けている間動作し、離すとその位置で止まります。【長押し操作】 右の『ヘ』ボタンを押し続けると、その間カーテンは開き、手を離したときに止まります。 閉めるときは、開けるときと同じように左の『V』ボタンを操作します。 ● 一台のリモコンで複数の機器を操作することができます。 複数の機器操作 リモコンボタンを照明調光器や電動カーテンのそれぞれに個別登録すれば、照明調光 器の明るさを調節したり、電動カーテンを開閉することができます。

## 電池の入れ方



## リモコンボタンを照明調光器や電動カーテンレールに登録する/解除する

- 照明調光器や電動カーテンレールとリモコンをセットでご購入頂き、工場出荷時にリモコンボタンを登録してある場合は丸い認証ラベルが貼られています。
- リモコンボタンをひとつも登録していない場合は、以下の手順で登録作業をしてください。
- ① リセットボタンのある機器

LC6200D/S・LC6300D/S・CR1200シリーズ・ VB2000シリーズ・RB3000シリーズ・RS5000シリーズ

- 1. 登録する照明調光器や電動カーテンなど機器の電源を『入れて』おきます。
- 2. リモコンの操作ボタン『V』『△』を同時に2回押します。2回目は押し続けます。
- 3、2回目を押し始めて3秒経過してから機器の『リセットボタン』を押します。
- 4. そのまま操作ボタンを押し続け、機器から「ピ・ピ・ピ・」と音がしたら登録が完了ですので操作ボタンから手を離します。
  - (注) ボタンを押し始めてから2秒以内に2回目を押してください。

## ② リセットボタンのない機器 L

LC6000D · LC6100D/S

- 1. 登録する照明調光器の電源を『切って』おきます。 (製品をコンセントから抜く、壁スイッチを切る、ブレーカを切るなど)
- 2. リモコンの操作ボタン『V』『ヘ』を同時に2回押します。2回目は押し続けます。
- 2回目を押し始めて3秒経過してから電源を入れます。
  (製品をコンセントに差す、壁スイッチを入れる、ブレーカを入れるなど)
- 4. そのまま操作ボタンを押し続け、機器から「ピ・ピ・ピ・」と音がしたら登録が完了ですので操作ボタンから手を離します。
  - (注) ボタンを押し始めてから2秒以内に2回目を押してください。
- リモコンボタンの登録を削除する 登録と同じ操作をします。照明調光器や電動カーテンから「ピー」と1回音がして登録が解除されます。

